

# 『新しい土佐のまほろばづくり』③

—これからの南国市の住まいづくり—

## (1) 伝統的建築物の保全と活用

- ①伝統的建築物の修復を促進する
- ②伝統的建築物の店舗・小博物館などへの活用を促進する（写真参照）
- ③伝統的建築物などの見学学習ルートを設定し、解説者・案内人を育成する
- ④住まいについての市民調査活動を促進する
- ⑤住まいの文化賞の創設などを検討する



伝統的建築物の修復例



蔵を活用した割烹料理店

## (2) モデル住宅の普及

- 下区（住宅モデル）のような地域に根ざした住まいの普及を図る



高齢者型 一般型

HOPE計画の主旨に賛同する市内の建築関係者や市民の皆さんが、次のような自主的な会をつくって住まい・まちづくりについての活動をしています。

- ◆建築関係者：
  - 名称『南国市HOPE住宅研究会』
  - (会員数57人 平成6年10月発会)
- ◆市民：名称『南国市住まいの研究会』
- (会員数25人 平成7年10月発会)

興味のある多くの市民の皆さんの参加を求めていますので、参加を希望される人は、都市計画課 建築係（市役所内線224）にお問い合わせください。

# 土佐のまほろば あったか南国市⑨



## 十大基本目標 シリーズの

子ども達の時代への基礎体力づくり

- 市の発展の重要課題として都市計画整備事業の推進があります。計画されている都市計画事業の進行を図るとともに土地利用・市街地整備などに取り組み、中核都市としての基盤整備に努めます。また、豊かな自然環境を生かしたまちづくり、そして施設や町並みへのやさしさを考えたまちづくりを図ります。
- (一)総合的な土地対策の推進
  - 市は昭和四十五年に都市計画区域の指定を受け、現在都市計画区域が六千六百
- (二)資源の確保
  - 森林のもつ公益機能・国土保全・水源の涵養・大

## 同和問題 Q & A

疑問に答えて⑧

◆同和地区の人々の生活態度に問題があるから差別されるのではないかと

私は「部落の人は、言葉が乱暴だし、動作があらう」「籠を売りにきても、きたないき買われん」と祖母から言い聞かされていて、そのことを信じていました。今日、実際に同和地区の人と一緒に話し合ったり、一緒に調理して食事したりする中で、同じ人間であることがわかり、自分があやまった考え方をしていることが、ほんとうにはずかしい限りです。（高知県の同和地区内・外女性同和研究会から）

このように、部落の人の生活態度が悪いから差別されるのでは、という考えが根強く残っています。そのひとつに、「言葉づか

いがある、悪い」というのがあります。

○おとうさんは、ぎんこうにいらいます。まい日ワイシャツをかえます。なんでそねんかえるのかというとおきやくさんしようばいからです。

### 同和教育シリーズ

○ぼくのおとうさんは、ことばがあらうばいです。なんでかというかあぶないけんちくばではたらいっているからです。おかあさんがもんくをいうと、「そのこのハンマーとってくださいなんていってたら、しことなるか」といいます。ぼくもそうやと、おもいます。

このように、人々の服装や言葉づかいは、それぞれの仕事に

事に適応しています。同和地区の人々は、長い間の差別により、安定した仕事からしめ出されてきました。

同和对策事業がかなり進んだ一九九五年の調査でも、臨時・日雇いなどの不安定な雇用状況の人は、県全体の十・五割に達し、市の同和地区では、二十四・一割になっています。不安定で危険な仕事に就いている人が、ていねいな言葉づかいができるでしょうか。

また、同和地区には、差別により、十分な教育を受けていない人々も多いのです。「言葉があらう、悪い」というのは、生活実態から引き起こしている要因があるので、つまり、差別の結果そのようになつたことを、あたかも同和地区の人々に責任があるかのようにいっているのです。同じように「あらう」言葉を使う漁業従事者に対しては「言葉づかいがあらう」で済まされますが、同和地区の場合には差別する理由になります。おかしいと思いませんか。

これは、大阪のある小学校二年生が書いた作文です。このように、人々の服装や言葉づかいは、それぞれの仕事に

気浄化などを認識し、広域的な取り組みの強化を図る

- 水は限られた資源であるという意識づくり
- 地下水の涵養や表流水の活用、水資源開発など安定的な水供給体制を図る
- 太陽光などクリーンエネルギー導入や洋庄を図る

### (三)都市機能の整備

本県の中核都市地域として求心力のある都市機能の整備を図っていきます。

- 中心市街地において後免町庁前地再開発、駅前町大塚などの土地区画整理事業および都市計画街路の整備・商業機能の集積など都市的機能を整備
- 吾岡山文化の森公園を多様な機能をもつ都市型公園に整備
- 自然と環境にやさしいニュータウンとしてオフィス・アルカディア（産業業務拠点・南国オフィスパーク）を整備
- 高知医科大学を中心とした周辺地域を土地区画整備事業などにより学園都市として整備

中山間地域の活性化

- 中山間地域の活性化に努め、無農薬農産物や特産物を近隣消費地へ供給する流通経路の整備
- 自然景観と環境の保全に努め、レクリエーション施設や休息施設の整備による山間と平野地区の交流を拡大
- 中山間地域の振興を図るため、地域づくりの指針となる「農業等活性化基盤整備計画」の策定
- 条件不利地域の助成策などについて国に要望

### (四)新総合開発計画などへの対応

- 二十一世紀には広域的な行政活動による住民サービスが進められるようになります。そのために市、県単位だけではなく、多様な視点での取り組みを進めます。
- 第一国土軸（太平洋新国土軸）や四国横断新幹線・鉄道の実体化について、国・県など関係機関に働きかける
- 中四国横断地域連携軸の実体化について関係自治体とともに取り組む